

【模擬】令和3年神奈川県保育士試験問題

社 会 的 養 護

(選択式 10 問)

試験時間 30分

問1 次の文は、社会的養護の歴史的変遷に関する記述である。年代順に並び替えた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 社会的養護の現状では施設等の運営の質の差が大きいことから、施設運営等の質の向上を図るため、運営理念等を掲げた「児童養護施設運営指針」が示された。

B 「日本国憲法」の精神にもとづき、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために「児童憲章」が制定された。

C 家庭養育を促進するために、養育者の住居で要保護児童の養育を行う小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）が創設された。

D 「児童福祉施設最低基準」が制定され、児童福祉施設の設備、職員の資格、配置基準等が規定された。

（組み合わせ）

1 D→B→A→C

2 B→D→A→C

3 C→D→A→B

4 A→C→B→D

5 D→B→C→A

問2 次の文は「児童の権利に関する条約」に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

1 児童に関するすべての措置をとるに当たっては、公的若しくは私的な社会福祉施設、裁判所、行政当局又は立法機関のいずれによって行われるものであっても、父母の意見が主として考慮されるものとする。

2 この条約の適用上、児童とは、18歳未満のすべての者をいう。

3 締約国は、自己の意見を形成する能力のある児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について自由に自己の意見を表明する権利を確保する。

4 一時的若しくは恒久的にその家庭環境を奪われた児童又は児童自身の最善の利益にかんがみその家庭環境にとどまることが認められない児童は、国が与える特別の保護及び援助を受ける権利を有する。

5 父母又は場合により法定保護者は、児童の養育及び発達についての第一義的な責任を有する。

問3 次の文は「児童福祉法」第25条の記述である。(A)～(C)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

要保護児童を発見した者は、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所又は(A)を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない。ただし、罪を犯した満(B)歳以上の児童については、この限りでない。この場合においては、これを(C)に通告しなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	児童委員	16	家庭裁判所
2	児童福祉司	16	児童福祉審議会
3	児童委員	14	家庭裁判所
4	児童福祉司	14	警察署
5	警察	12	児童福祉審議会

問4 次の文は、「児童虐待の防止等に関する法律」に定められた記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 学校及び児童福祉施設は、児童及び保護者に対して、児童虐待の防止のための教育又は啓発に努めなければならない。
- 2 児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めなければならない団体に、都道府県警察、婦人相談所、教育委員会、配偶者暴力相談支援センターが含まれる。
- 3 児童の親権を行う者は、児童を心身ともに健やかに育成することについて第一義的責任を有するものであって、親権を行うに当たっては、できる限り児童の利益を尊重するよう努めなければならない。
- 4 国及び地方公共団体は、児童が家庭において心身ともに健やかに養育されるよう、児童の保護者を支援しなければならない。
- 5 児童の親権を行う者は、児童のしつけに際して、体罰を加えることその他民法第820条の規定による監護及び教育に必要な範囲を超える行為により当該児童を懲戒してはならず、当該児童の親権の適切な行使に配慮しなければならない。

問 5 次の文は、母子生活支援施設に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 近年では DV 被害者（入所理由が配偶者からの暴力）が入所者の 5 割を占めている。
- 2 すべての施設において個別対応職員の配置が義務づけられている。
- 3 実施主体は、都道府県、指定都市、中核市、市及び福祉事務所設置町村である。
- 4 入所方式が見直され、2001（平成 13）年より「措置制度」から利用契約方式へ変更された。
- 5 従来は生活に困窮する母子家庭に住む場所を提供する施設であり、「母子寮」の名称であった。

問 6 次の文は、平成 28 年「児童福祉法等の一部を改正する法律」に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 養子縁組後の支援も含む養子縁組相談支援が市町村の業務に位置付けられた。
- B 子どもが権利の主体であることを明確にし、家庭への養育支援から代替養育までの社会的養育の充実とともに、家庭養育優先の理念を規定した。
- C 家庭支援を行っても家庭での養育が困難であったり適当ではない場合には、できる限り良好な家庭的環境で養育されることが原則であると定められた。
- D 市町村が設置する要保護児童対策地域協議会の調整機関について、専門職を配置するものとした。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	○	○	×	○
5	×	○	○	×

問7 次の文は、「児童養護施設運営指針」（平成24年3月 厚生労働省）のうち「権利擁護」の一部である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 施設長や職員が子どもの権利擁護に関する施設内外の研修に参加し、人権感覚を磨くことで、施設全体が権利擁護の姿勢を持つ。
- 2 子どもの意向に沿うことは常に子どもの利益につながるため、受容的・支持的なかわりを基本とする。
- 3 子どもが自己の生い立ちを知ることは、自己形成の視点から重要であり、子どもの発達等に応じて、可能な限り事実を伝える。
- 4 施設生活での規則、保護者等の面会や帰宅に関する約束ごとなどについて、子どもや保護者等にわかりやすく説明する。
- 5 苦情解決の仕組みを文書で配布するとともに、わかりやすく説明したものを掲示する。

問8 次の文は、「新しい社会的養育ビジョン」（平成29年8月）に示された「社会的養護」の定義に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 自立援助ホームは社会的養護に含まれる。
- B 保護者と分離して、親族、非親族、学生寮、下宿、法外施設等に保護者と契約で養育されている場合は社会的養護に含まれない。
- C 保護者と施設の契約で入所している障害児施設やショートステイは社会的養護に含まれない。
- D 保護者と分離していない場合は社会的養護に含まれない。

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | ○ | ○ | × | ○ |
| 5 | ○ | ○ | ○ | × |

問9 次の文は、児童家庭支援センターに関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 保護を要する児童の保護者に指導を行うものであり、児童自身には指導を行っていない。
- 2 設置及び運営の主体は地方公共団体のみである。
- 3 里親及びファミリーホームからの相談に応じるなど、必要な支援を行う。
- 4 相談に対して利用者は通所によって援助を受けることができるが、家庭訪問による援助を受けることはできない。
- 5 児童家庭支援センターを運営する事業は「社会福祉法」において第一種社会福祉事業に規定されている。

問10 次の文は、「社会的養育の推進に向けて（令和2年10月）」における児童虐待に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 平成30年度における、全国の児童相談所での虐待相談の内容別件数は心理的虐待の割合が最も多く、平成20年度からの10年でその傾向は変化していない。
- B 虐待を受けた児童の早期の家庭復帰や、家庭復帰後の虐待の再発防止、親子分離に至らない段階での親支援のために、施設においても親子関係の再構築支援が重要となる。
- C 平成30年度において、児童養護施設に新規に措置された児童について、措置の理由で最も多かったのは「父母の虐待」である。
- D 暴力以外の方法を知らずにしつけと称して虐待をしてしまう親に対し、子どもの問題行動に教育的に対処できるスキルを指導する様々なパターンリズムの技術を取り入れることが必要である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	×	○	×	○
2	○	×	×	○
3	○	○	×	×
4	×	○	○	×
5	○	×	○	×